

おかざきこども会議

これからの岡崎、いつもとちがう仲間と、意見を、言って、聞いて、大人に伝えてみよう。

「こどもまんなか社会」とは



こどもたちにとって何が一番良いことをいつも考え、こどもたちが健やかに成長できる社会のことです。

こどもにとって一番よいことを考えるために、こども・若者のみなさんの意見を聞き、市の取組にいかすことを大切にします。

岡崎市

でも、市がやることは大人が中心になって考えるんでしょ？



令和6年度から、「おかざきこども会議」を開いて、こどもたちの意見を聞いています。

会議では、こどもたちの意見がどのように取りあつかわれるかもお答えします。どんなふうになるか、ぜひ参加してみてください！

会議では、大学生などのお兄さん・お姉さんがサポートします。

小学生でも安心してね！



参加方法はおもて面だよ。

「こどもまんなか社会」のために

「こどもまんなか社会」をめざすため、国は「こども家庭庁」、「こども基本法」、「こども大綱」などをつくりました。

岡崎市も令和5年に「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしています。社会全体でこどもや、こどものいる家庭を応援することが大切です。

よゆうがあれば、こどもといっしょに親も成長しているって実感できるよね。



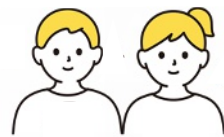
みんなに助けてもらえると、「こどもを育てること」も「仕事」も「楽しい」って感じる時があるわ。



こどもたちが生き生きと育ち、能力をいかすことができるこどもまんなか社会になれば、結果として、こどもを産んだり育てたりしたくなる人が増えるし、社会じたいもずっと続いていけるよね。

こどもたちの自由な意見を聞く

おかざきこども会議



ボランティアスタッフを募集します！

担当：岡崎市役所こども育成課 電話23-6798 FAX：23-6833

★ 学生等ボランティアの募集 ★

会場設営や会議当日の進行をサポートしてくれるかたを募集します。

【対象】市内在住・在学・在勤の大学生・短期大学生・専門学校生世代の若者（18才以上）

【定員】6人（抽選）

【その他】交通費の支給あり。

【申込】7月28日（月）まで。
右の二次元コードから

会議のくわしい情報

開催日時（全6回）

9月28日（日）、10月19日（日）
11月 9日（日）、11月30日（日）
12月21日（日）、令和8年2月1日（日）

時間：全て9時30分～12時

※時間は30分程度前後することがあります。

会議の委員

市内在住・在学・在勤の小学5年生～高校生世代のこども・若者（18歳以下）30人（抽選）

場所

図書館交流プラザ（りぶら）

会議のながれ

- ① 委員に応募する。
- ② 委員に選ばれたら、会議（全6回）に参加する。
- ③ グループに分かれて「お題」について話し合う（意見が

言いやすいように、プロの進行役や学生など
のお兄さん・お姉さんがサポート）

お題：「岡崎の伝統、つなごう未来へのバトン」

- ④ グループで意見をまとめて、資料をつくる。
- ⑤ グループの意見を大人に向けて発表
- ⑥ 自分たちの意見がどのように取りあつかわれるか、市の担当者から話を聞く

※市のホームページでもこどもたちの意見が「どのように取りあつかわれたか」を公開します。

今年のお題：

「岡崎の伝統、つなごう未来へのバトン」

文化芸術に、
わくわくする
まちをつくる

 岡崎文化協会
Okazaki Cultural Association


出典：岡崎文化協会